

ARX概要

愛知県では、「あいちロボットトランスフォーメーション(ARX)」と題し、県内の様々な施設でサービスロボットの实証実験やデモンストレーションを実施することで、サービスロボットの社会実装を促進する取り組みを実施しています。2023年度は、「半田市立半田病院」「Hisaya-odori Park」「イオンモール常滑」の3施設において、サービスロボットの实証実験を実施します。



「半田市立半田病院」では、10機のロボットが施設の課題解決のため実証実験を行います。併せて、医療・福祉施設関係者向けの現地見学会を開催いたします。

愛知県内で、ロボット導入を検討されている皆様、サービスロボットの最前線を半田市立半田病院でご体感ください。

実施施設と見学会



新病院開院に向けた “スマートホスピタリティ プロジェクト”

病院の課題を解決するサービスロボットの
実証実験を実施します

施設名 半田市立半田病院 (愛知県半田市東洋町2-29)

- 実施日** 2024年1月30日(火) 15時～17時まで
- 内容** ●ARX事業紹介 ●施設課題紹介
●参加ロボットベンダーによるミニプレゼンテーション
●実証実験見学
- 対象** 医療施設・福祉施設関係者
- 定員** 40名(申込先着順)
※定員に達しだい締め切ります。
※参加申込多数の場合、1社・団体につき1名での参加をお願いする可能性があります。
- 参加費** 無料

申込方法 下記の「申込ページ」へアクセスし、必要事項を入力してください。申込完了後、当日の集合場所を別途ご連絡いたします。

申込期限 2024年1月22日(月)



●申込ページはこちら
<https://forms.gle/KxJz6gYe2SQbXKbm8>

※本医療機関の利用者および円滑な病院運営の妨げを防ぐため、見学会参加者・報道関係者以外の方のロボット見学は固くお断りします。
※見学会参加者および報道関係者の方は、感染症等拡大防止の観点から、マスク着用および病院備付けの消毒液で手指衛生の徹底をお願いします。

愛知県経済産業局産業部産業振興課 次世代産業室 ロボット産業グループ

問い合わせ先 電話 052-954-6352(ダイヤルイン) FAX 052-954-6943 メール jisedai@pref.aichi.lg.jp

受付時間 8:45～12:00、13:00～17:30(土日・祝日を除く)





院内搬送

スタッフ負担の削減・ルーティン業務の省力化

院内案内

患者様の不安低減・スタッフの負担軽減



4



4



4



4



6 7

自律走行型搬送ロボット
オムロン株式会社
×株式会社カナデン 中部支店

世界40カ国の製造現場で数千台の使用実績を持つモバイルロボットに、看護師の声を反映して使いやすい大容量の棚を載せた自律走行型搬送ロボットです。機能としては、効率的に衝突を回避したルートを自ら選んで走行し、最大100台を操り、無駄なく走行でき、最短半日で起動することが可能です。

TCRB01
(ティーシーアールビーゼロイチ)
株式会社アイシン

複数施設や病院といった大規模施設内を移動する物品自律搬送ロボットです。施設内の歩行者と共存する安心感のある外観は、周囲の人々へのUXにも配慮しています。SLAMを用いた屋内外の自律走行により、様々な物品を安全かつ確実に目的地まで搬送することができます。また、デジタルサイネージ機能を搭載し、搬送業務を行いながら様々な映像や写真を表示させることができ、広告や安らぎなどの提供も可能です。

DeliRo®
(デリロ®)
株式会社ZMP

幅広い用途に応じて屋内外を自動走行できる配送ロボットです。様々なシステムと連携することで、ロボット自身がエレベーターを呼出したリ、予約や注文に応じて荷物を配送することができます。また、周囲の人たちとコミュニケーションをとるための表情や音声特徴的で、公道走行可能な安全機能を搭載しているため、すぐにでも公共空間での導入が可能です。

FORRO
(フォーロ)
川崎重工工業株式会社

混雑状況や時間帯、エリアに応じて速度を最適に調整できるこの自動配送サービスロボットは、人が多く集まる日中の混雑時でも安全に走行でき、効率的な移動を実現します。LTE通信の利用と高度なセンシング技術により、専用Wi-Fiやマーカの設置が不要で、初期導入費用や手間を大幅に抑制します。また、大容量で広範囲を巡回し、複数個所でタスク実行することにより業務負担軽減を図ります。病院における常時運転では、全国で初めてエレベーターで人とロボットの相乗りも実現しました。

LG CLOi GuideBot
(エルジー クロイ ガイドボット)
カンタム・ウシカタ株式会社

AIと自動運転を通じて、情報、広告、セキュリティサービスを提供する自律走行型サイネージロボットです。タッチパネル式サイネージやカメラ、音声認識機能を搭載することで、施設・目的地を案内するサービスや、お客様に合わせたコンテンツ提供を可能にする管理システムを備えています。

遠隔診療/投薬説明補助

遠隔説明(診療)の有効性確認

ご家族の案内

お困り事サポートによるお客様体験価値向上

院内清掃

清掃業務の効率化



6 7



6 7 8



4 5 6



3 6



1

AdRobot
(アドロボット)※商標登録申請中
株式会社スマートロボティクス

50インチのデジタルサイネージを機体前後に搭載した自律移動型ロボットで、あらかじめ登録された地図をもとにロボット自身が自己位置を把握し、移動中にその場所(エリア)に応じたコンテンツを表示します。また、通信機能を搭載し、コンテンツをクラウド上で管理できるため、更新も簡単に行え、非接触パネル機能を利用したインタラクティブな対応も可能です。

AVACOM
(アバコム)
総合警備保障株式会社

リモート接客サービス「AVACOM」は、ノートPCで誰でも簡単にアバターを遠隔操作でき、リモートワークや1対多対応による人手不足の解消で、国籍や居住地、性別、年齢に関係なく、誰もが働ける新しい働き方を生み出す可能性を秘めています。当社は、2020年より転出超過に転じ、年々人口が減少する愛知県において、警備ロボットやドローン、AI監視カメラなどを活用した省人化対策に取り組んでいます。

KeiganALI
(ケイガン アリ)
株式会社Keigan

設定が簡単で手軽に導入できる自律移動型ロボットです。工場、倉庫、レストラン、ホテルなどの施設内で物を運んだり、人を案内したりに対応し、カスタマイズ性も高く、様々なシーンで活用できます。また、機体はコンパクトで小回りが利き、狭い場所にも容易に入り込むことができます。プロの声優による挨拶音声も特長の一つです。

REBORG-Z
(リボグゼット)
総合警備保障株式会社

施設を人によって警備する常駐警備員や受付・案内業務は、マンパワーへの依存度が高く、少子高齢化に伴う労働人口の減少などにより、人材確保が困難になっています。また、不審者への警戒や来客対応、施設の案内など業務内容が多岐にわたるため、人材育成も課題となっています。「REBORG-Z」は、警備だけでなく、サイネージを使った施設案内やアテンド業務など、省力化社会の実現に貢献します。

HAPiiBOT
(ハピボット)
アマノ株式会社

AI技術を活用し、環境変化に応じた最適な清掃を実現する「HAPiiBOT」は、Preferred Robotics社と共同開発した高度なAI技術により、人や障害物を正確に認識しながら自律移動ができる小型床洗浄ロボットです。設定方法は「ティーチング方式」と「マッピング方式」の2通りがあります。

※AdRobotは院内案内の実証実験にも参加します。

※REBORG-Zは院内案内の実証実験にも参加します